

新規採用教職員辞令交付式

教育長訓示

「新任教職員に期待するもの」

1 はじめに

玖珠の桜は満開で、本日、11名の皆さんを心からお待ちしていました。先ほど代表の方から立派な誓いの言葉をいただき、本当に感動しております。

この11名の皆さんの加入が、玖珠町教育にとって大きな力になってくれるものと信じております。

皆さん、今日の大きな喜びと緊張感を決して忘れないでください。

初心として、今日のことを深く心に刻んでおいてほしいと思います。

2 魅力ある教員に

次に、子どもたちにとって、魅力ある教員になってほしいと思います。

教育は子どもたちが自立し、幸せになるためにあると思います。

その一つとして、子どもたちのオーナシップの育成です。子どもたちがどんなことでも、他人ごとにししないで、自分ごととして考え、行動し、それに責任をもって、自分自身を信じて最後まで頑張り続けていけるようにすること、そのような営みを日々積み重ねを支えていくことが、学校の役割であり、教職員である皆さんの役割であると思っております。

3 皆さんにお願いすること

三番目に教師となった皆さんにお願いすることがございます。

それは、「生涯にわたって学び続けること」です。これまで皆さんは、学校や大学でおおむねの定番の教育方法に従い、いわば踏み固められた道を進んできたのではないのでしょうか。

これまでは、学習はもっぱら人生の最初のステージ(学校)で行うものと決まっておりました。しかし、近年の「変化の激しい社会の動向の中(マルチステージの人生)」にあって、そのような社会に適応していくためには、教育の在り方を大きく変えなくてはならないと思います。それは、人生の序盤にすべての教育を済ませるのではなく、人生の様々な段階で学んでいくことが求められてくると思います。

世界は、DX時代などにより、知識が不足しているのではなく、知識が豊富に

ある時代に移行しました。

皆さんが社会人（教師）になってからは、自ら学習の機会（研修等）を活用して学ぼうとしなければ、また、社会人は学ぶことを自ら選択して初めて学ぶようになっていると思います。

どうか、知識獲得を目指してきた学生から、スキルとそれを実地に適用する能力の確保を目指す「学習者」へと転換していくことが重要と思います。併せて、社会人として、コミュニケーション、チームワーク、対人関係スキルなどの「人間的スキル」も重要なことです。

4 玖珠町の教育について

玖珠町の教育は、「童話の里づくり」をテーマとして、玖珠町のまちづくりと一体的に推進してきています。

それは、日本のアンデルセンと言われていています久留島武彦の教育精神を継承した『人材育成』が礎となっています。先に申しましたように、人が生涯にわたって学び、生き生きと暮らすために、教育の果たす役割はきわめて重要であり、教育行政、学校、家庭、及び地域がそれぞれ協働しながら地域の「童話の里づくり」に繋げていくことを基本とします。

その中で、①地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクールの推進）②ICTを活用した教育の推進（GIGAスクール、リーディングDXスクールなど）③安全・安心される学校づくり（防災教育等）④幼・少・中・義務・高等学校との連携などを重点として取り組んでいます。

5 公務員としての宣誓とはについて

県民・町民に宣誓しているのだという意識をもってほしいと思います。公の立場の公務員には、非常に厳しい服務規律が課せられており、教職員の服務規律についても同じです。まず、常識で判断し、先を想像して、何をやれば良いのか、やってはいけないのかを考えて行動してください。

しかし、このように公の立場は厳しいからこそ、教職員という仕事は非常に面白いとも言えます。教職という仕事は子どもたちに夢を与える度合いが無限大です。これは教職員だけのものですから、この教職員という職業に恥じない、誇りある行動をしていただきたいと思います。

6 おわりに

どうか11名の皆さん、まずは健康に留意しながら、それぞれの勤務校で、学校組織の一員として、御活躍いただくことを期待しております。

何か困ったことがありましたら、先輩の先生方や管理職、そして、教育委員会に

相談していただきたいと思います。長くなりましたが御静聴ありがとうございました。

令和6年4月1日

玖珠町教育委員会

教育長 梶原 敏明